

令和元年 第12回教育委員会 会議録

招集年月日	令和元年8月5日
招集場所	日南町役場 第3会議室
開 会	午後3時30分 教育長宣告
出席委員	伊田教育長 須田教育委員 中村教育委員 中島教育委員
欠席委員	長谷川教育委員
議 案	第29号 令和2年度以降に使用する小・中学校教科用図書の採択について

議 事 日 程		議 事 の 経 過
日程その他	発 言 者	発 言 の 要 旨
事業報告・行事予定	教育長 教育長 教育長	第12回教育委員会を開会します。 ※資料により説明 議事録署名委員は中村委員。
日程第1 議案第29号	教育長 教育委員	日程第1 議案第29号 令和2年度以降に使用する小・中学校教科用図書の採択について 非公開としてよいですか。 はい。 ※非公開とする
報告・協議	事務局	○平成31年度全国学力・学習状況調査の結果について ※資料により内容説明 中学校の国語は、鳥取県・全国の平均を上回っている。英語は鳥取県全体で課題があり、日南町でもそうである。詳しい分析はこれから進めていく。小学校の算数を見て頂くと、正規分布になっていない。中学校の数学も同様。学力の二極化が現れている。

教育長	<p>小学校国語は、県と比べて平均正答率が6%低く、大きな差がついている。算数は県と比較して2%低いが、昨年度取り組んだ成果が出ていると思う。中学校は国語は県平均より上回り、個別の取り組みの成果が上がってきていると思う。数学は厳しい状況。英語は、県下全体に低い。質問紙の結果を見ると、通常、県も全国も、小学校から中学校にいくほど数値が下がっていく傾向にある。ところが、日南小学校は数値は低いが、中学校になると尻上がりに上がり、全国や県とは違う動きをしている。小学校の力が全く無いわけではなく、個々の力を中学校の段階で、意欲をうまく引き上げて頂いているのかと思う。特に課題なのは、日南小学校が、家で計画的に勉強するというのが、県より24%も低い。中学校に行くと、逆転し、県を上回る。中学校で家で計画的に勉強ということが、更に小学校で徹底していくと、もっと上がっていくように思う。時間は、県や国が、小学校で2時間、中学校で3時間だが、日南町の場合、小学校では1時間、中学校では2時間で、明らかに1時間の差が出ているということが、見てとれた。夢や目標についても、日南町は、小学校の50%から、中学校では80%に上がっている。県では、小学校の80%が中学校で70%に下がっている。非常に象徴的であると思っている。学校の決まりについては、県では小・中学校とも、ほぼ90%の子どもが決まりを守ると答えているが、日南小学校では77.3%ということで、小学校の規範意識の力をつけていくことが大切である。速報ということで情報提供したが、委員から意見はあります。</p>
教育委員	<p>数学は小学校から積み上げるものだが、小学校でつまずいたまま中学校に上がる子どもも多いと思う。アフタースクールで多くのボランティアに入って頂いて感想を聞くと、これでは力が付かないのではないかというのがほとんどのボランティアの意見である。理由は、きちんとわかりきるという状態になっていない、わからないままにして次にいたり、時間が終わってしまっている。子ども達がどこでつまずいていて、どういうふうに理解していくかという流れが確認されていないと、力がつかないのではないかという意見だった。いい形で学校側と共通理解して進めないと、ボランティアが来て下さっても、役立ち感を味わって頂けない。</p>
教育長	<p>たったこれだけしかいない子ども達の個々の課題が誰もが見えていない、というのが課題としてある。学校が教えるシステムを変えたり、学校とボランティアとの共有をどう考えていくのかということは意見を頂いているところだが、サマースクールではその辺りを工夫する計画があるか。</p>
事務局	<p>サマースクールは4日間で、地域のボランティアと大学生のボランティアにも関わって頂く。きちんと</p>

<p>教育長</p>	<p>した学びの場として子ども達に意識させたいのと、そのためには勉強ばかりとはいかないので、ソーシャルスキルトレーニング的な活動も入れると子ども達にもプラスになるのではないかと思うので、計画する。</p> <p>質問紙の中に、「先生はわかるまで教えてくれますか」という質問があった。小学生の県平均は92.2%だが日南小学校は68.2%である。つまり、先生が自分にわかるまで教えてくれている、と思ってる子どもが多くいる。先生自身が、なぜそこまでいきつかないのかという先生達の問題もあるし、子どもがそう受けとめていないということの数値。子どもが、ずっとわかるまで教えてもらっている、という先生への思いのパーセンテージが上がるためにみんなどうすればいいかということが、質問紙の大きな課題。</p>
<p>教育委員 教育委員</p>	<p>一番大事なところである。</p> <p>競争しなくても、人より遅れていてもいいので、きちんとわかるところまでしないといけない。ボランティアの方も一生懸命で何とかしようという気持ちがある。その日のことをひとつでもよいから、わからなかったことをわかるようにしないと、いいかげんなことで次に進んでも、何にもならない。プリントはたくさん用意してあり、進める子はいいが、先にいくのが先になってしまっている。</p>
<p>教育長</p>	<p>自立ということがすごく弱くて、人と一緒にするという焦り感があり、「自分が」が無い子ども達が多く、みんなと一緒にやるということをやとしてしまっていて、遅くなっても時間がかかってもいいということやみんなが認められていない。1年生のときに、出来るまでやるということや指導してもらっていると思うが、それが、2年生、3年生になって緩くなったり、周りの影響があるのか。どんな力をつけるのかきちんと考えていかないと見誤ってしまう。今日頂いた意見を、できることから進めていきたい。</p>
<p>教育長</p>	<p>○6月議会・臨時会の報告</p> <p>※資料により内容説明</p> <p>少子高齢化を見据え、保小中一貫教育の在り方をどうするか、また、コミュニティースクールは地域住民の意向を反映した方針作りを進めていく必要があるのでは、あまり焦って形骸化したものではなく、住民の熟議を重ねながら進めていく教育委員会のスタンスを考えているので、委員の意見を頂きながら次に進めていきたい。</p>

教育長	○教育委員会の開催予定について 第13回 8月 30日(金) 15時30分 以上で第12回教育委員会を閉じます。
-----	--

会議の経過を記載し、相違ないことを証するためにここに署名する。

日南町教育委員会 教育委員